

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和1年10月24日(2019.10.24)

【公開番号】特開2018-46350(P2018-46350A)

【公開日】平成30年3月22日(2018.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2018-011

【出願番号】特願2016-178241(P2016-178241)

【国際特許分類】

H 04N 21/434 (2011.01)

H 04N 21/8355 (2011.01)

H 04N 5/765 (2006.01)

H 04N 5/93 (2006.01)

G 11B 20/10 (2006.01)

【F I】

H 04N 21/434

H 04N 21/8355

H 04N 5/91 L

H 04N 5/93 Z

G 11B 20/10 D

G 11B 20/10 301Z

【手続補正書】

【提出日】令和1年9月9日(2019.9.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

解像度が水平1920画素×垂直1080画素を超えるコンテンツ(以下、「2K超コンテンツ」とする)を放送するデジタル放送の前記2K超コンテンツを受信可能な放送受信装置であって、

前記デジタル放送の前記2K超コンテンツを受信可能な放送受信部と、

前記放送受信部で受信した前記デジタル放送の前記2K超コンテンツを2K超コンテンツのまま出力可能なインターフェースを備え、

前記放送受信部で受信した前記2K超コンテンツが、前記デジタル放送において制約条件なしにコピー可かつインターフェース出力での暗号化が必要ないことを示す状態で伝送されたコンテンツであるとき、当該コンテンツがHDRコンテンツであってもSDRコンテンツであっても、当該コンテンツを2K超コンテンツのまま前記インターフェースを介してDTCPIIによるコンテンツの保護を行って出力するときにDTCPIIのHDRフラグを0として出力する、ことを特徴とする、放送受信装置。